

平成 26 年 7 月

噴水の噴憤慨の憤に似て
白花にあれど名札は百日紅
古びたる団扇の美人齢とらず
月見草と呼ばれ続けて待宵草
ひろげつばなしや夏果の世界地図
そばだてる耳殻の縁に秋の声
ヒトを刺し鼻の高々残る蚊は
嫌(いや)といふ音熱帯夜に潜む
月見草と呼ばれ続けて待宵草
ウクレレのポロロン夏の季語めいて